



出雲崎中学校だより

〈第5号〉

出雲崎町立出雲崎中学校

TEL 0258-78-2137

FAX 0258-78-2164

令和6年12月24日発行

「自律」「慈愛」「挑戦」 ～2学期の教育活動②～

資源物回収

10月12日(土)に、資源物回収を行いました。当日を迎えるにあたり、生徒は校外班ごとに何度も集まり、回収依頼や礼状に関する文書の配付、実際の回収の方法等について打合せを繰り返してきました。生徒数の減少で、地区によっては全てのご家庭に伺うことができないところもあり、該当地区の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。また、年々、一緒に活動して下さる保護者の皆様方の負担が大きくなっていることを大変心苦しく思っております。当日は、皆様方のご協力のおかげで、生徒も自分の役割を全うすることができ、また、大きなトラブルもなく、無事に作業を終了することができました。部活動等で学校に残った生徒は、職員と一緒に古新聞・空き缶・空きビン・廃油をきれいに整理し、予定よりも早く作業を終えることができました。今回は、奨励金を含めて、48,336円の収益となりました。このお金は、学校の教育活動に有効活用させていただきます。ご多用の中、ご協力いただいた皆様方に、心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



学習発表会

10月19日(土)に、学習発表会を開催しました。今年度は、意見文発表会、吹奏楽部演奏、合唱発表会の3本立てで行いました。実行委員会のメンバーを中心に綿密に計画を立て、リハーサルを繰り返しながら丁寧に準備を進めてきました。意見文発表会は、各学年1名ずつ、計3名の代表が、国語の授業の中で1学期から練り上げてきた意見文を発表しました。1年・_____さんは、2年・_____さんは、新聞記事を読んで感じたことや思いを巡らせたこと、家族や周りの仲間と話し合ったことなどをまとめて「新潟県新聞記事感想文コンクール」に応募した作品を発表しました。3年・_____さんは、「わたしの主張」長岡地域地区大会に代表として出場し、堂々と主張して奨励賞を受賞した作品を発表しました。代表生徒の発表は、様々な角度から自分や身の回りの事象を見つめ、今後の生き方について前向きに考えていこうとする、素晴らしい発表でした。意見文発表会の後、吹奏楽部が演奏を行いました。今回は、この日のために練習してきた「Me!a!」「ルパン三世のテーマ」「青と夏」の3曲、そしてアンコールに就いて「やさしさに包まれたなら」を披露し、日頃の練習の成果をじっくり聴いていただくことができました。その後、休憩を挟んで合唱発表会を行いました。休憩中に円陣を組み、皆で気合いを入れるクラスもありました。この日に向けて、各学級では自分たちの合唱をより完成度の高いものにしようと、本番直前まで懸命に練習に励む姿が見られました。リーダーを中心に、音楽の授業はもとより、学年朝会や昼休み時間等を利用して熱心に練習を積み重ねてきました。

《意見文発表会》

- 1年： _____
『コミュニケーションを増やそう』
- 2年： _____
『外国人との理解の共有』
- 3年： _____
『変える視点 変わる自分』



《合唱発表会》

- 〔1年〕 課題曲 「夢の世界を」
指揮： _____ 伴奏： _____
自由曲 「大切なもの」
指揮： _____ 伴奏： _____
- 〔2年〕 課題曲 「翼をください」
指揮： _____ 伴奏： _____
自由曲 「心の瞳」
指揮： _____ 伴奏： _____
- 〔3年〕 課題曲 「この地球のどこかで」
指揮： _____ 伴奏： _____
自由曲 「YELL」
指揮： _____ 伴奏： _____ 教諭
- 〔全校合唱〕 「Let's search for Tomorrow」
指揮： _____ 伴奏： _____

紆余曲折はありましたが、合唱を磨き上げる中で仲間同士の絆も深まっていきました。そうして迎えた合唱発表会では、一人一人の一生懸命さや歌に込めた思いが伝わる立派な合唱を披露することができました。これを機に、さらに高みを目指し、仲間同士の絆が深まることを期待しています。ご来校いただきました皆様方、当日は、多くの皆様から生徒の活躍の様子を見ていただくことができましたことを、大変嬉しく思います。ご多用の中、誠にありがとうございました。



1・2年総合学習「1日体験活動」

11月1日（金）に、1・2年生が総合的な学習の時間の取組で、校外体験活動を行いました。1年生は、「良寛学習」で史跡巡りに、2年生は「キャリア学習」で上級学校訪問に出掛けました。

1年生は、国上寺から参道を歩いて五合庵に向かい、地域コーディネーターの_____様から、「良寛さんと人々の交流」という視点で様々なお話を聴かせていただきました。その後、朝日山展望台の周辺でウォークラリーを行いながら公園内を散策。昼食をとってから、和島良寛の里美術館を見学し、はちすば通りでウォークラリーを行いながら周辺を散策するというコースを辿りました。良寛ゆかりの地で、良寛さんに思いを馳せながら、_____様や記念館の方々から良寛さんの生き様等を学ぶことができ、大変貴重な機会になりました。



2年生は、午前中に専門学校を訪問しました。2グループに分かれて、長岡こども・医療・介護専門学校と長岡公務員・情報ビジネス専門学校を訪問しました。職員の方から、学校の教育課程や校舎内の説明を受けるとともに、介護の機器やコンピュータ等、様々な施設設備を見せていただいたり体験させていただき、今まで知らなかった専門学校の実際に触れることができました。午後は、全員で長岡技術科学大学を訪問しました。技科大のカリキュラムや学生さんたちが実際にどんな研究を行っているか、そして卒業後の進路等、こちらも初めて知ることがたくさんあり、また専門的な研究施設を紹介していただき、生徒は興味津々の様子でした。



3年総合学習「町づくり提案発表会」

3年生は、総合的な学習の時間で、「郷土の未来を考える～地域の一員として将来を考えよう～」という学習課題を設定し、出雲崎町の現状と課題を整理したり、全国各地の先事例等を調査したりしながら、「出雲崎町のよりよい未来」について考えてきました。5月には、町役場職員の皆様から「出雲崎町の現状と課題」について講義をしていただき、出雲崎町には「空き家対策」「少子化対策」「高齢化対策」「担い手不足解消」等の様々な課題があることを確認しました。その後、6つの班を編成し、班ごとにタブレットを駆使してプレゼンテーション資料を作成し、町議会議員の皆様へ提案発表することを目標に準備を進めました。9月には、新潟大学の学生の皆様から、論理的な説明や資料提示の仕方を教えていただいたり、自分たちの提案内容についてアドバイスをいただいたりする機会を設定しました。各班が何度も見直しをしながら提案を練り上げ、11月19日（火）に町議会議員の皆様をお招きし、「町づくり提案発表会」を開催しました。当日は、班ごとに「関係人口を増やすために空き家を活用して飲食店を開き、出雲崎らしい食べ物を提供する」「空き家を利用して出雲崎の特産品を販売したり、休憩所のある施設を作ったりして来町者を増やす」「空き家を高齢者の活動を促すために活用し、高齢者が楽しく過ごせる場所をつくる」「SNSやメディアを活用して、町を上手にPRする」「高齢者を中心とした町民全体の交通手段を確保する」「担い手不足改善のために農地の貸し出しや海外労働者の受け入れを行う」といった内容で提案発表をした後、議員の皆様から様々な質問やアドバイスをいただきました。提案の内容や町の将来を真剣に考えていることに対して、皆様からたくさんお誉めの言葉もいただき、3年生にとって“ふるさと出雲崎”の未来を自分事として考え、また自分自身の未来について思いを巡らせる貴重な機会になりました。

